

Java 基礎問題-02-01-26

キーボードで入力された数値サイズの配列を作成後、配列の各要素にキーボードで入力した値を代入し、逆に入れ替えるプログラムを作成しましょう。

int 型の配列 x の値を逆に入れ替える reverseArray() メソッドを作成し、main() メソッドで使用してください。

```
public static void reverseArray( int[] x ) { ... }
```

実行例を参考に、main() メソッドで配列への値の代入およびメソッド呼び出し後の配列の中身の出力を行って、動作を確認してください。

※数値が入力されることを前提とし、数値(正の数)以外が入力された場合を考慮しなくてよい。

実行例 ※イタリック文字の部分は入力値です。

※数値と記号は半角を利用してください。

例①

配列のサイズを入力してください

サイズ: **5**

値を入力してください

x[0]= **1**

x[1]= **3**

x[2]= **5**

x[3]= **7**

x[4]= **9**

リバースしました

x[0]=9

x[1]=7

x[2]=5

x[3]=3

x[4]=1

例②

配列のサイズを入力してください

サイズ: 3

値を入力してください

x[0]= 3

x[1]= 6

x[2]= 9

リバースしました

x[0]=9

x[1]=6

x[2]=3

ヒント

▼必要な知識

メソッド

値渡し

▼考え方のポイント

・配列を逆に入れ替えるための方法を考える必要があります。配列の内容を記憶しておくための配列をもうひとつ用意すると良いでしょう。

戻り値が void なので、入れ替えた後の配列は「参照渡し」で渡すことになります。

なお、配列の値をコピーするために、System.arraycopy()を使っても良いです。

・main()メソッドにキーボードで入力した値を int 型に変換するプログラムがすでに記述されています。このプログラムを適宜変更/使用し try{}ブロック内に実装を行ってください。

